

令和2年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 星槎道都大学 実施報告書



実施主体 社会福祉学部2年生

実施内容 ①夏季集中授業で児童虐待防止の掲示物・ポスター作成

②北海道北広島駅での上記掲示物の展示イベント

③次年度開催まで学内に上記掲示物の展示

### ①事前に取り組んだ内容

児童虐待防止のためのソーシャルアクションを行うための掲示物・ポスターを作成するために、児童虐待について、『定義』、『現状』、『類型』、『被虐待児の臨床像』の4項目、オレンジリボン活動について、『オレンジリボン運動とは』、『オレンジリボン憲章』、『自治体や企業活動』、『学生が活動を行う意義』の4項目の合計8項目について講義を実施。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

8月24日～26日、夏季集中授業では学生がマスコットを付けた手作りのオレンジリボンを作成。6つのグループに分け、『児童虐待』、『オレンジリボン活動の起源』、『学生のオレンジリボン運動』、『児童虐待の統計』、『被虐待児の臨床像』、『学生の手作りオレンジリボンを付けた掲示物を作成』、同時に児童虐待防止ポスターも作成、発表会も行った。

上記掲示物とポスターは、北海道北広島駅(1日乗客1万5210人)に、11月18日～20日までの期間に掲示。イベント終了後は、次年度開催まで学内に掲示し、上記期間に活動した学生以外や、オープンキャンパスで本学を訪れる高校生に周知活動を行う。

### ③オレンジリボン運動を終えて・・・

今年でこの活動も7年目。新型コロナウイルスの関係もあり、当初予定していた北広島市で開催される予定だった児童虐待防止講演会が中止になり、作成物の披露ができなかった。しかし、それに変わり、北広島駅で掲示イベントを開催したことで、今まで以上に多くの方々の目に触れる機会にもなったのではないかと思う。将来、ソーシャルワーカーや保育士、教員、また親として子どもと関わるであろう大学生が、このオレンジリボン運動の活動を通し、何かをきっかけになればと思っています。



掲示物の前でポーズ(8月26日)

北広島駅でのイベント(11月)



児童虐待防止活動のための掲示物を作成し、最後に記念撮影(8月26日)

【星槎道都大学】 <https://www.seisadohto.ac.jp/>